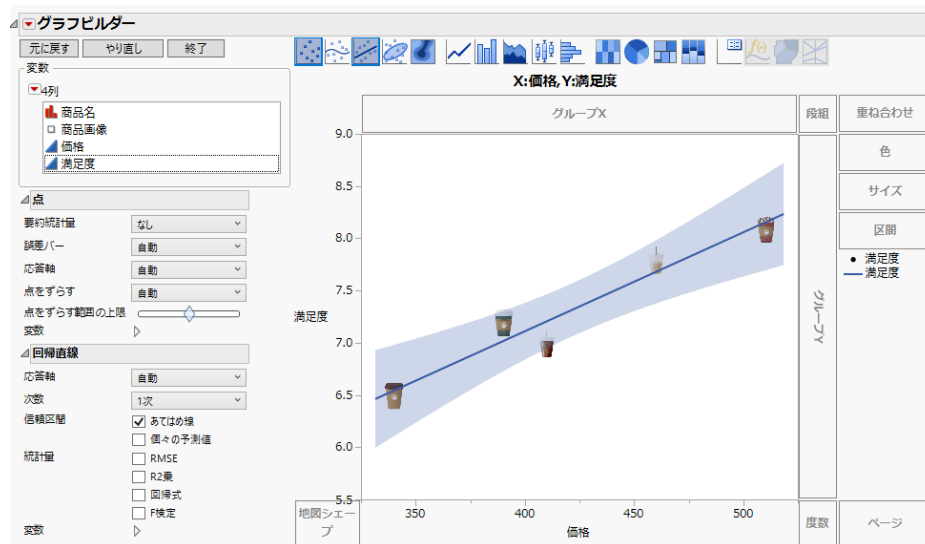


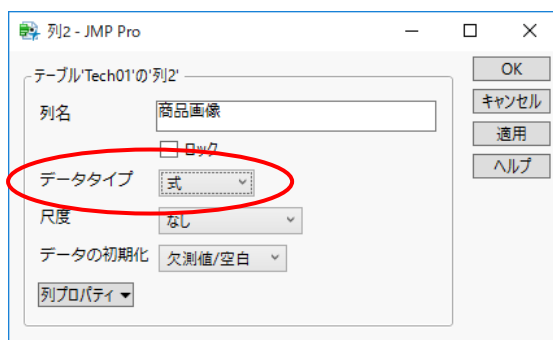
#1. 画像をグラフのマーカーとして使用する方法

JMP ではデータテーブルのセルに画像を埋め込むことができ、その画像をグラフのラベルにすることができます。この機能を使うと、次のようなグラフを描くことができます。



■操作: データテーブルへの画像の埋め込み

1. データテーブルをアクティブにし、[列] > [列の新規作成]を選択します。新しい列として、データタイプを[式]に変更します。



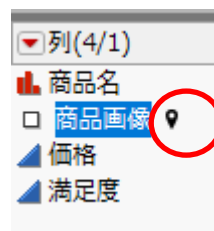
	商品名	商品画像	価格	満足度
1	A	Empty()	340	6.5
2	B	Empty()	390	7.2
3	C	Empty()	410	7
4	D	Empty()	460	7.8
5	E	Empty()	510	8.1

すると、新しい列「商品画像」のセルの値がすべて Empty() と表示されます。

2. 画像ファイル(PNG や JPEG など)を、Empty() のセルに直接ドロップします。

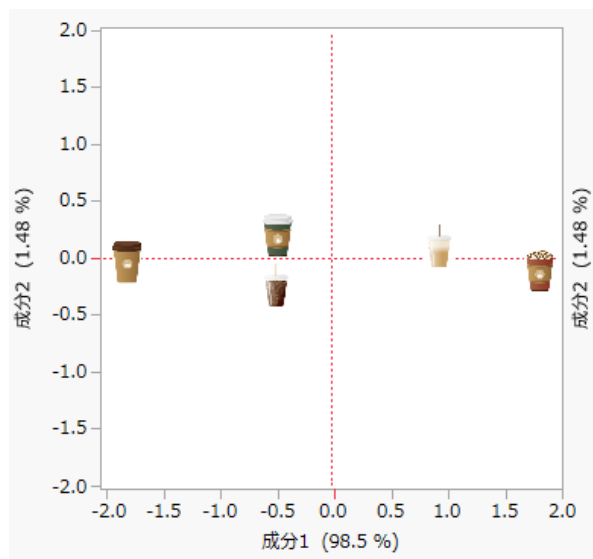
	商品名	商品画像	価格	満足度
1	A		340	6.5
2	B		390	7.2
3	C		410	7
4	D		460	7.8
5	E		510	8.1

3. 列「商品画像」を選択し、[列] > [マーカーとして利用] を選択します。



列名の右側にアイコンが追加され、列「商品画像」の値(画像)をマーカーとして使用できるようになりました。

その後、「グラフィビルダー」や「主成分分析」などを実行すると、画像をマーカーとしてプロットされます。



(マーカーとして使用する設定を解除したい場合は、上記手順 3 の操作を再度実行します。)